

# がんの予防

資料3-1

## 現状(これまでの取組を含む)

### 1 現状

#### (1) がんの予防

- 野菜や食塩等の摂取量、身体活動量等に関する指標の数値は横ばい
- 成人喫煙率は減少(H22 20.3% ⇒ H28 18.3%)

#### (2) がんの早期発見

- がん検診受診率は5がんそれぞれ40%程度
- 国が新たに精密検査受診率90%の目標を設定する予定

#### (3) がんを予防するための健康教育

- 学校におけるがん教育は、学習指導要領に基づき疾病予防と関連付けて指導

### 2 これまでの取組状況

#### (1) がんの予防

- 生活習慣や喫煙の健康影響等に関する各種普及啓発の実施
- 禁煙希望者や受動喫煙防止に関する対策

等

#### (2) がんの早期発見

- 検診受診等早期発見に関する各種普及啓発
- 区市町村実施検診の精度管理に対する技術的・財政的支援や職域支援等

#### (3) がんを予防するための健康教育

- 児童・生徒向けリーフレットの作成及び配布

等

## 課題

#### (1) がんの予防

- がんを含めた生活習慣病予防のための生活習慣について、正しい知識の普及啓発を行う必要がある。
- 禁煙希望者への支援や、国の動向を注視しつつ受動喫煙防止対策の強化に向けた検討を行う必要がある。

#### (2) がんの早期発見

- 検診受診率50%達成に向け、区市町村支援や普及啓発等を一層進める必要がある。
- 区市町村が科学的根拠に基づく検診を行うための支援や精密検査受診率90%の達成に向けた体制整備を行う必要がある。
- 国が策定予定である職域向けガイドラインに基づき、職域でのさらなる具体的な取組を検討する必要がある。

#### (3) がんを予防するための健康教育

- 学校でのがん教育において、外部講師活用などによる適正な実施と指導内容の充実を図る必要がある。

## 今後の方向性

#### (1) がんの予防

- 科学的根拠に基づいたがんを遠ざけるための生活習慣に関する取組の推進
- 成人の喫煙率減少と効果的な受動喫煙防止対策の推進

#### (2) がんの早期発見

- がん検診の受診率向上施策の推進と科学的根拠に基づくがん検診の実施及び質の向上

#### (3) がんを予防するための健康教育

- あらゆる世代に対する健康教育の促進

# がんの予防

## (取組1)

### ○科学的根拠に基づいたがんを遠ざけるための生活習慣に関する取組の推進

- 科学的根拠に基づくがんを遠ざけるための生活習慣に関する情報提供
- 成人の喫煙率減少と受動喫煙防止対策の推進

## (取組2)

### ○がん検診の受診率向上施策の推進と科学的根拠に基づくがん検診の実施及び質の向上

- 区市町村や職域におけるがん検診受診率の向上を目指した効果的な取組に対する支援(検診受診率目標:50%(5がん))及び普及啓発の推進
- 全区市町村における科学的根拠に基づく検診実施及びプロセス指標改善に向けた取組への支援(精密検査受診率目標:90%)

## (取組3)

### ○あらゆる世代に対する健康教育の促進

- がん教育のさらなる推進